

令和7年度 宮城県建設センター研修 「上下水道事業研修<LIVE併用型>」 実施要領

令和 7年12月12日

1 研修目的

人口減少や施設老朽化、人材不足が進む中、上下水道事業の持続的運営には官民連携の活用が重要となっている。本研修では、令和9年度交付金制度改正により汚水管改築の国費支援要件となる「ウォーターPPP」の制度概要や導入スケジュールを解説するとともに、利府町の先進事例、宮城県土木部・企業局からの最新情報を共有し、上下水道担当職員の事業運営及び業務遂行能力の向上を図ることを目的とする。

2 主 催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

上下水道事業の関係部署に所属し、所属長の推薦のある県、市町村及び石巻地方広域水道企業団の職員等を対象とする（事務・技術のいずれも対象）。

4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：50名程度（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名が受講希望の場合、必ず優先順位を記入の上、申し込むこと。各所属において集合型希望者が多い場合はLIVE型での受講を併用すること。

5 研修日程

令和8年1月8日（木） 午後1時10分から午後4時30分まで

6 研修場所（集合型またはLIVE型のいずれかを選択すること）

【集合型】：ハーネル仙台／青葉A（仙台市青葉区本町二丁目12-7 4階）

【LIVE型】Web会議室環境は各所属で準備すること。

本研修は、会場（ハーネル仙台／青葉A）での講義をLIVE配信するものであるため、LIVE型での受講を希望する受講者は、「Zoom Meetings」の参加が可能な環境が整っていることを前提とする。

また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待URL等は受講決定後に「招待URL等送付先」へ直接送付する。

7 研修内容

カリキュラム（別紙-1）のとおり

8 準備するもの

・筆記用具、テキスト（集合型、LIVE受講共通）

【集合型】ネームプレート

【LIVE型】受講環境

※ テキストは、12月25日を目処に、県職員はデスクネット共有文書に保存、市町村等職員は建設センターより配付するので、各自印刷の上、持参（準備）すること。

【テキスト保存場所】

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R7 研修関係資料 無断転載厳禁/
R8.1.8 上下水道事業研修<LIVE 併用型>

9 その他

【集合型】

- (1) 研修当日は、開始15分前までに集合し、時間内に受付を済ませてください。
- (2) 研修には、ふさわしい服装で参加してください。
- (3) 駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用ください。
- (4) 本研修は集合型（会場で受講）のため、複数名で受講希望される場合は、必ず優先順位をご記入ください。
- (5) 当日の欠席・遅刻は、開催時間前に必ず下記へ連絡してください。

県、市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（TEL:022-263-1432）
仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE型】

- (1) 研修当日は、開始5分前までに入室しマイク・カメラがオフになっているか確認すること。 申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) やむを得ず講義中に入室する場合は、入室後すぐマイク・カメラがオフになっているか、確認すること。

<注意>

今年度は、受講しやすい環境を提供するため、【LIVE併用型】を基本としております。

LIVEで受講の際、マイクがオンになっている方が多く見受けられます。マイクがオンになると、司会や講師の音声との重複、画面も切り替わってしまいますので、必ずご確認願います。

また、LIVE受講される際、画面表示の変更も併せて設定してください。

所属で複数名受講の場合：「●●事務所・道路管理班」「●●市●●部●●課」など

個人で単独受講の場合：「●●事務所・宮城太郎」「●●町●●課・都市健太」など

令和7年度 宮城県建設センター研修

「上下水道事業研修 <LIVE併用型>」

カリキュラム (案)

日時：令和8年1月8日（木）13:10～

場所：ハーネル仙台 4階青葉

時 間	科 目	講 師	備考
12:45～13:10	受付／入室可能時間		
13:10～13:15	オリエンテーション		
13:15～13:20	開講あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 篠原 勇一	
13:20～14:00	ウォーターPPPの制度概要	国土交通省東北地方整備局 河川部 上下水道調整官 猿田 誠	0:40
14:00～14:10	休憩		0:10
14:10～14:30	【先進事例紹介】 ウォーターPPPの導入と実務について	利府町 上下水道部長 川口 優	0:20
14:30～15:15	【先進事例紹介】 ウォーターPPPの導入のポイント ～民間事業者から見たウォーターPPP～	株式会社 Rifレックス 取締役 下畠 隆二	0:45
15:15～15:25	休憩		0:10
15:25～15:55	【土木部からの情報提供】 宮城県水道ビジョン及び宮城県生活排水処理基本構想の改定について	宮城県土木部都市環境課 水道事業広域連携推進班 技師 佐々木 拓実	0:30
15:55～16:00	休憩		0:05
16:00～16:30	【企業局からの情報提供】 下水管路の全国特別重点調査について	宮城県中南部下水道事務所 総括技術次長 大金 知子	0:30
16:30	閉講（アンケート記入等）		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

【研修場所】

ハーネル仙台／青葉A

住所：仙台市青葉区本町二丁目12-7 4階

<https://www.heanel.jp/access>



市営地下鉄広瀬通駅

徒歩 約 3 分

(出口 西 1 番)

市営地下鉄勾当台公園駅

徒歩 5 分

(出口 南 4 番)

↑ 上記 HP アクセスからの抜粋

なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県・市町村：(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 総務課

電話 022-263-1432

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

公共交通機関でのご来場にご協力願います。

◎建設センターからの連絡事項について

本研修は宮城県土木部と共に研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『申込書 Excel ファイルを添付する』方法のみで申込んでください。

【 申込先及び問合せ先 】 令和 7 年 12 月 19 日 (金) 13 時必着

担当：公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係
(TEL: 022-263-1432)

＜ 申込み方法 ＞ 申込み方法は、『研修会申込情報管理システム』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
 - ② 本研修は集合（会場で受講）かLIVE（所属で受講）を選ぶことが可能。
 - ③ 複数名が「集合型」を希望する場合、人数を調整いたしますので、優先順位を記載する。
 - ④ LIVE受講希望の場合、「招待URLの送付先アドレス」、「Igメールとの使い分け有無」について、必ず記載する。
 - ⑤ 「利府町へ聞きたいこと」欄：利府町へご質問等がある場合、記載願います。こちらも
12月19日（金）13時必着となります。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

●利府町へ聞きたいこと等 本研修で、事例紹介をいただく、利府町へご質問等がある場合、下記に記載願います。 こちらについては、講義の中または、後日ご回答をいただく予定でお願いしたいと思います。

- 1

こちらから、
市町村名を必ず
選択してください